

リハビリテーション科

1. 概要

リハビリテーション科の診療はリハビリテーションセンターと、院内各病棟のベッドサイドで行っている。

外来診療は、市内の病院・医院では行っていない小児の運動・言語発達遅滞、神経難病を中心として、また当院入院中のリハビリを外来で継続する場合もある。

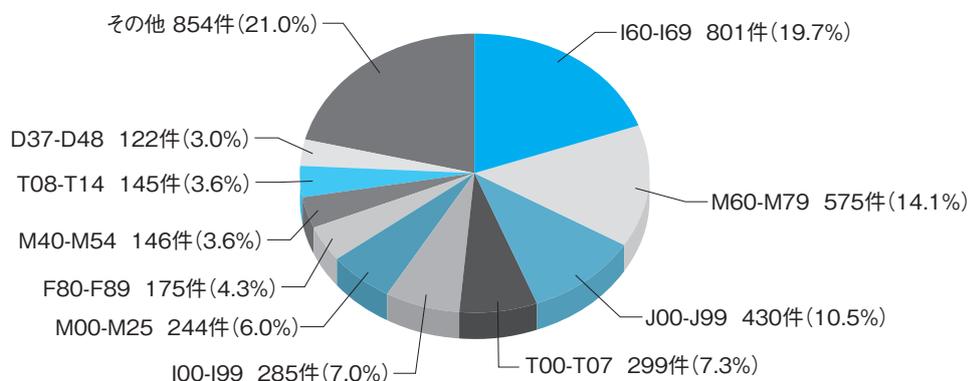
入院診療は、脳卒中、頭部外傷、脳神経や脊髄神経の疾患に対する脳血管リハビリ、骨・関節の外傷や疾患への運動器リハビリ、心筋梗塞・狭心症や心不全の心大血管リハビリ、肺炎や慢性閉塞性肺疾患などの呼吸器リハビリ、また嚥下障害に対する嚥下リハビリを行っている。当院では、急性期リハビリが中心であり、地域連携パスを通じて回復期リハビリ病棟を持つ病院に転院できるシステムが整えられている。

2015年には、がん治療目的に入院されている方への個別療法であるがん患者リハビリに対応可能なスタッフを増員した。また、入院患者の日常生活動作を維持・向上するためのリハビリ体制構築を準備している。

(部長 石川 知志)

2. ICD-10による疾患別頻度

新規登録特有疾患件数：4,076件



ICD-10 中間分類項目
I60-I69：脳血管疾患
M60-M79：軟部組織障害
J00-J99：呼吸器系の疾患
T00-T07：多部位の損傷
I00-I99：循環器系の疾患
M00-M25：関節障害
F80-F89：心理的発達の障害
M40-M54：脊柱障害
T08-T14：部位不明の体幹もしくは（四）肢の損傷または部位不明の損傷
D37-D48：性状不詳または不明の新生物

3. 活動報告

(1) リハビリテーションセンター利用状況

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
延患者数(人)	93,731	92,919	93,191
1日平均(人)	385.7	380.8	381.9
外来開院日数	243日	244日	244日

※病院事業収支及び活動状況（報告）